



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月5日

上場会社名 株式会社 フュートレック 上場取引所 東  
 コード番号 2468 URL <https://www.fuetrek.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦川 康孝  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理部長 (氏名) 西田 明弘 TEL 06-4806-3112  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月6日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	1,900	△9.1	△140	—	△141	—	△180	—
2019年3月期第3四半期	2,091	△6.6	△157	—	△241	—	△267	—

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 △168百万円 (—%) 2019年3月期第3四半期 △289百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	△19.27	—
2019年3月期第3四半期	△28.66	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	4,302	2,869	62.0
2019年3月期	4,618	3,038	61.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 2,668百万円 2019年3月期 2,845百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00	—		
2020年3月期（予想）				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,800	△9.7	80	—	75	—	60	—	6.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	9,504,200株	2019年3月期	9,504,200株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	146,460株	2019年3月期	146,460株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	9,357,740株	2019年3月期3Q	9,350,296株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、堅調な企業収益と雇用情勢の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。しかし、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の失速、国際経済の不確実性や金融市場の変動懸念もあり、景気の先行きは依然として不透明な状態が続いております。

このような環境のなか、当社グループは、音声認識事業分野とCRM事業分野を含む「ソフトウェア開発・ライセンス事業」を中核事業とし、映像制作・メディア事業分野などのそれぞれの事業の収益拡大を目指して、各事業のさらなる強化に努めました。

音声認識事業分野では、コミュニケーションロボットやコールセンターへ向けた拡販活動を積極的に展開しております。当第3四半期には、VAIO株式会社がロボット汎用プラットフォームを用いて提供するコミュニケーションロボットに、当社のローカル型音声認識が採用されました。

CRM事業分野では、継続して当社製品の新規採用が増加しております。また、新しい自社製品の開発及び、開発を含む販売パートナーとの協業検討を進めております。

当社グループの当第3四半期連結累計期間における経営成績としましては、売上高は1,900百万円（前年同四半期比9.1%減）、営業損失は140百万円（前年同四半期は営業損失157百万円）、経常損失は141百万円（前年同四半期は経常損失241百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は180百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失267百万円）となりました。

当第3四半期連結会計期間において、匿名組合投資利益として特別利益64百万円及び投資有価証券評価損として特別損失42百万円を計上いたしました。通期業績予想への影響を検討した結果、当第3四半期連結会計期間末日において当社が把握している、他の少額な業績予想の変動要因を含めた総合的な影響は軽微であると判断しております。

セグメントごとの当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、次のとおりであります。

セグメントの名称	第19期 第3四半期連結累計期間 (百万円)	第20期 第3四半期連結累計期間 (百万円)	増減 (百万円)
ソフトウェア開発・ライセンス事業	806	934	128
映像制作・メディア事業	1,107	869	△237
その他事業	177	96	△81
売上高合計	2,091	1,900	△191

① ソフトウェア開発・ライセンス事業(音声認識事業分野、CRM事業分野、システム開発事業分野)

売上高は934百万円(前年同四半期比15.9%増)、営業損失は113百万円(前年同四半期は営業損失67百万円)となりました。

音声認識事業分野の売上高は574百万円(同5.3%増)となりました。前第3四半期連結累計期間と比較し、主に受託業務に係る売上が増加したことによるものであります。

CRM事業分野の売上高は316百万円(同47.9%増)となりました。前第3四半期連結累計期間と比較し、主に新規顧客からの売上が増加したことによるものであります。

ソフトウェア開発・ライセンス事業においては、前年同四半期と比べて、売上は増加しましたが、営業損失が増加いたしました。

この要因につきましては、「2020年3月期 第2四半期決算短信」でもお伝えしておりましたとおり、当第2四半期連結累計期間のCRM事業分野において、新規顧客の増加に伴って開発業務が一時的に集中したことにより、開発経費が増加したことがあげられます。

当社では、この状況を改善すべく、外部委託先の精査を行う等、開発リソースの管理強化に努めましたため、当第3四半期連結会計期間においては、当第2四半期連結累計期間までと比べて、状況は改善しております。

また、音声認識事業分野の営業損失は、前年とほぼ同じ水準で推移いたしております。

② 映像制作・メディア事業(映像制作・メディア事業分野)

売上高は869百万円(同21.5%減)、営業損失は14百万円(前年同四半期は営業利益15百万円)となりました。

前第3四半期連結累計期間と比較し、主に広告代理店業務に係る主要顧客からの売上が減少したことによるものであります。

③ その他事業(プロモーション事業分野 他)

売上高は96百万円(同46.0%減)、営業損失は12百万円(前年同四半期は営業損失105百万円)となりました。

2019年7月1日付で、プロモーション事業を、受取対価を現金のみとする事業譲渡契約により株式会社ホワイトホールラボに譲渡いたしました。このため、プロモーション事業分野の経営成績が当社グループの経営成績に含まれる期間が下記のように相違しております

前第3四半期連結累計期間 2018年4月1日から2018年12月31日までの9か月間

当第3四半期連結累計期間 2019年4月1日から2019年6月30日までの3か月間

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ316百万円減少し4,302百万円となりました。

総資産の内訳は、流動資産が3,674百万円(前連結会計年度末比206百万円減)、固定資産が627百万円(同109百万円減)であります。流動資産の主な変動要因は、現金及び預金の増加199百万円、受取手形及び売掛金の減少490百万円、流動資産その他の増加56百万円によるものであり、固定資産の主な変動要因は、のれんの減少75百万円、ソフトウェアの減少48百万円によるものであります。

負債の部では、流動負債が1,432百万円(同187百万円増)、固定負債が0百万円(同335百万円減)であります。流動負債の主な変動要因は、買掛金の減少74百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加330百万円、流動負債その他の減少60百万円によるものであり、固定負債の主な変動要因は、長期借入金の減少330百万円によるものであります。

純資産の部では、利益剰余金の減少180百万円等により2,869百万円(同168百万円減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績の予想につきましては、2019年5月17日公表の数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,799,586	2,998,935
受取手形及び売掛金	756,100	265,230
有価証券	200,000	200,000
仕掛品	60,760	87,709
その他	67,570	123,777
貸倒引当金	△2,940	△1,313
流動資産合計	3,881,078	3,674,339
固定資産		
有形固定資産	58,671	49,966
無形固定資産		
のれん	247,175	171,238
ソフトウェア	146,207	97,579
無形固定資産合計	393,382	268,817
投資その他の資産		
投資有価証券	228,986	260,457
繰延税金資産	4,261	2,362
その他	52,043	46,110
投資その他の資産合計	285,291	308,930
固定資産合計	737,346	627,713
資産合計	4,618,424	4,302,052
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	131,661	56,938
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	800,000	1,130,000
未払法人税等	50,787	24,601
賞与引当金	1,473	20,070
その他	160,827	100,505
流動負債合計	1,244,749	1,432,116
固定負債		
長期借入金	330,000	—
繰延税金負債	5,447	251
固定負債合計	335,447	251
負債合計	1,580,196	1,432,367
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	733,979	733,979
資本剰余金	920,215	920,215
利益剰余金	1,270,441	1,090,125
自己株式	△70,014	△70,014
株主資本合計	2,854,620	2,674,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△9,328	△6,046
その他の包括利益累計額合計	△9,328	△6,046
非支配株主持分	192,935	201,428
純資産合計	3,038,227	2,869,685
負債純資産合計	4,618,424	4,302,052

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	2,091,906	1,900,881
売上原価	1,504,185	1,419,787
売上総利益	587,721	481,093
販売費及び一般管理費	745,244	621,978
営業損失(△)	△157,523	△140,884
営業外収益		
受取利息	166	137
受取配当金	1,100	950
受取保険金	—	2,743
保険解約返戻金	22,529	—
その他	589	1,838
営業外収益合計	24,386	5,669
営業外費用		
支払利息	8,173	5,320
支払手数料	96,369	—
投資事業組合運用損	3,541	—
その他	375	931
営業外費用合計	108,460	6,252
経常損失(△)	△241,596	△141,466
特別利益		
固定資産売却益	—	63
匿名組合投資利益	—	64,047
新株予約権戻入益	10,051	—
特別利益合計	10,051	64,111
特別損失		
固定資産除却損	—	1,499
投資有価証券評価損	—	54,687
ゴルフ会員権売却損	2,361	—
特別損失合計	2,361	56,187
税金等調整前四半期純損失(△)	△233,906	△133,542
法人税、住民税及び事業税	37,518	41,577
法人税等調整額	2,238	△3,296
法人税等合計	39,757	38,280
四半期純損失(△)	△273,664	△171,823
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,719	8,492
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△267,944	△180,316

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純損失(△)	△273,664	△171,823
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,577	3,281
その他の包括利益合計	△15,577	3,281
四半期包括利益	△289,241	△168,541
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△283,522	△177,034
非支配株主に係る四半期包括利益	△5,719	8,492

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。